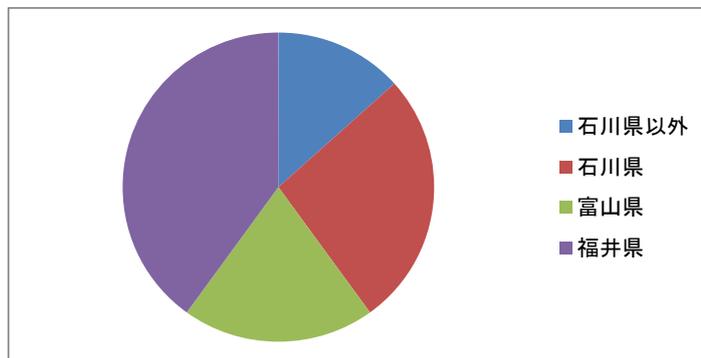


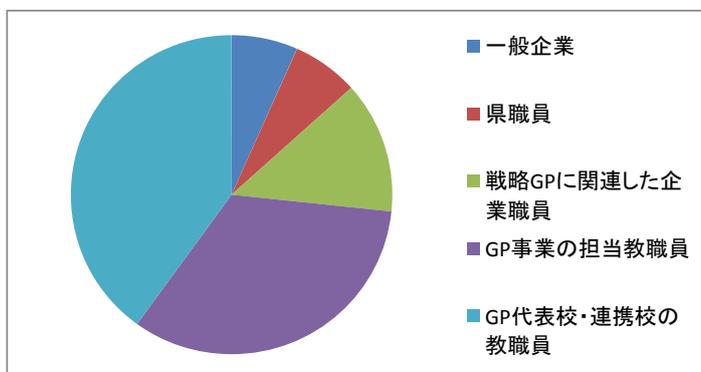
あなたが住んでいる場所はどこですか

石川県以外	2
石川県	4
富山県	3
福井県	6



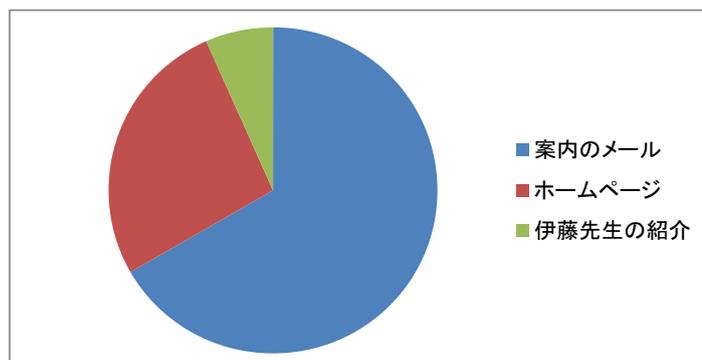
あなたと戦略的大学連携支援事業(戦略GP)との関係を教えてください

一般企業	1
県職員	1
戦略GPに関連した企業職員	2
GP事業の担当教職員	5
GP代表校・連携校の教職員	6



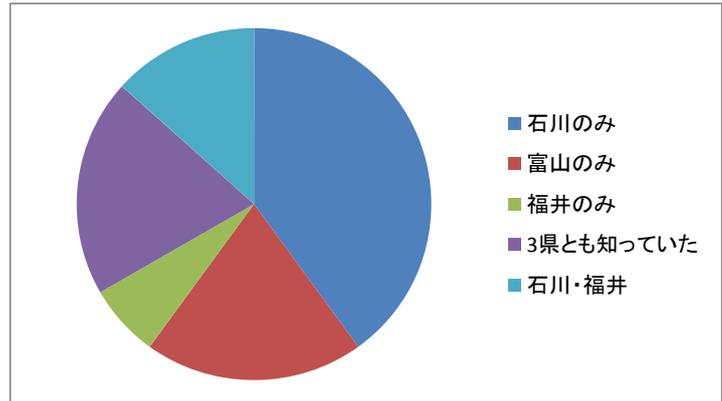
12月18日の「北陸三県合同フォーラム」を何で知りましたか

案内のメール	10
ホームページ	4
伊藤先生の紹介	1



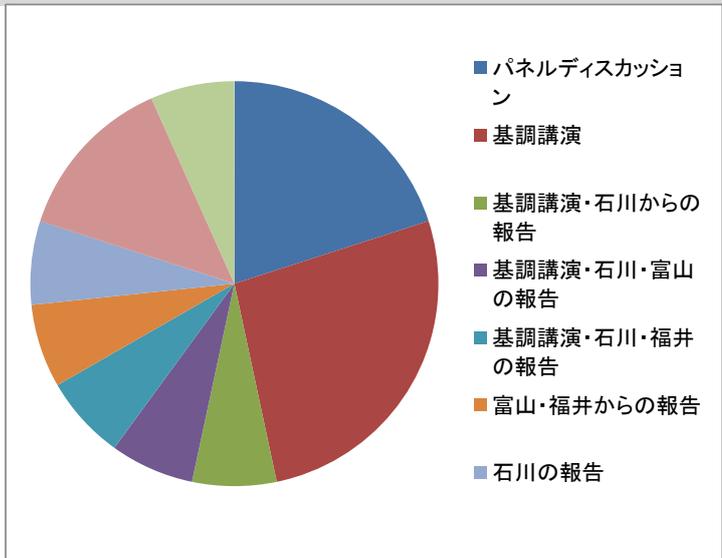
今回のフォーラムで紹介された石川・富山・福井の取組みに関して以前から知っていましたか

石川のみ	6
富山のみ	3
福井のみ	1
3県とも知っていた	3
石川・福井	2



今回のフォーラムで参考になったのプログラムはどれでしたか？

パネルディスカッション	3
基調講演	4
基調講演・石川からの報告	1
基調講演・石川・富山の報告	1
基調講演・石川・福井の報告	1
富山・福井からの報告	1
石川の報告	1
富山からの報告	2
福井からの報告	1



今後の大学連携や各種 GP 事業に関してご意見やご感想をお聞かせください。

○どの取り組みも非常に参考になりました。このようなシンポジウムはうちうちでやるのもいいかも知れませんが、高等教育に係るステークホルダーに発信すべきだと思います。

『GP』という言葉自体、一般社会では認知されてません。生涯教育の重要性を説くのであれば、なおさら社会への発信力強化が重要です。

○「能登はどうする？」というお話から情報デバインドの問題を再認識しました。

就職担当をかなり長期に担当しておりましたので、企業のそのときそのときの都合で変わっているのを知っています。

長期的スパンでみた社会に貢献する人材の養成は求められていると思いますが、今の企業の求めるものに迎合する必要はないと思います。

JABEE で失敗した？ように、新たな評価基準を決めるだけではうまくいかないと思います。私も文部科学省の??委員になっていたら、虎の威を借る・・・になって「国民の税金を使っているのだから3つのポリシーをきちんとおやりなさい。そのエビデンスを残しなさい」と言うと思います。

全然フローワとの意見がかみ合っていませんでした。

「裸の大王様」のでしょうね。

○基調講演者が「改善」を語るだけで、中身が無かった。

計画段階での風呂敷を広げ過ぎで、これでは、事業仕分けで廃止とされても仕方が無い。「計画の見直しを求められている。」という事実を認める事が改善の第一歩である。一期のスタート前に、仕分けを行って欲しかった。計画に合わせたデータの作成ではなく、現実に合わせて計画の修正が必要である。

コンソーシアム石川は、小立野の工学部跡地に移転する。そして、コンソーシアム共同の学生寮を運営し、すでにバス路線となっている、北陸大学、学院大学、美術工芸大学、金沢大学などで、利用する。市が山側環状を走るバスを運行させ、環状線に沿った、高等教育機関でも利用しやすいようにする。

住居にも、学校にも遠く、交通費、駐車場代が高く、不便な現在の場所に固執せず、広大な敷地、教室が余っている小立野キャンパスを有効利用し、共同寮により、学生を街中近くに集め、居住地近くで、大学キャンパス以外での講義を受けられるようにし、利便性を高め、有用性を高めていく。

何が、連携により共有でき、その事で個々の大学で、何が、削減できるのか。その点で、小松短大の事例というのは、有用である。

改善は個々の問題の解決であり、ポータルの作成ではない。

○北陸三県合同でのフォーラムの開催は有意義なものだったと思います。今後、FD・SD活動に関しても交流を深めていける機会が増えることを望みます。

○山西先生、山川先生のお話は分かりやすく参考になりました。  
国の補助にとらわれない方が、自由に実質的な活動ができるのではないのでしょうか？